

第2類
医薬品ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。解熱鎮痛薬
歯痛に
歯痛リングル®

歯痛リングルは…

- アスピリンアルミニウムが辛い歯の痛みにも効果をあらわします。
- プロモバレリル尿素が歯痛を鎮める働きを高めています。
- 甘くてのみやすい白色の細粒です。

⚠ 使用上の注意**⊗ してはいけないこと**

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

- 次の人は服用しないでください
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
 - (3) 15才未満の小児。
 - (4) 出産予定日12週以内の妊婦。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(眠気等があらわれることがあります。)
- 服用前後は飲酒しないでください
- 長期連用しないでください

👤 相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 授乳中の人。
 - (4) 高齢者。
 - (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (6) 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血
精神神経系	めまい
そ の 他	鼻血、歯ぐきの出血、出血がとまりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中への痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

症状の名称	症 状
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

[効 能]

- 歯痛・抜歯後の疼痛の鎮痛
- 頭痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱

[用法・用量]

下記の1回服用量をなるべく空腹時をさけて服用します。服用間隔は6時間以上おいてください。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
大人(15才以上)	1包	2回を限度とします
15才未満	服用しないでください	

<用法・用量に関連する注意>

定められた用法・用量を厳守してください。

[成分・分量と働き] 1包(1.5g)中

成 分	分 量	働 き
アスピリンアルミニウム	1,000mg	痛みや熱を抑えます。
プロモバレリル尿素	100mg	鎮静作用があり、アスピリンアルミニウムの痛みや熱を抑える働きを高めます。
無水カフェイン	50mg	痛みを抑える成分の働きを高めるとともに脳血管に作用して頭痛を鎮めます。

添加物として、D-マンニトール、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、タルク、無水ケイ酸、香料(トコフェロールを含む)を含有します。

◎保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えしないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4) 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。



副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
 電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めの
 お店又は下記にお願い申し上げます。
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口
 電話 03(5412)7393
 受付時間：9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元
佐藤製薬株式会社
 東京都港区元赤坂1丁目5番27号